



公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.77/ 2020/12/15



いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★—INDEX—★

- [1]【常務理事コラム】はやぶさ2に寄せて
- [2]【委員会便り】第 15 回(令和 2 年度)航空気象シンポジウム開催報告
～「霧・低視程と航空機の運航」～
- [3]【航空局】冬季運航での注意点
～CO(一酸化炭素)中毒～航空局 航空従事者試験官
- [4]【運輸安全委員会】航空事故分析集 VFR 機の雲中飛行等に関する事故について
- [5]【お知らせ】試験の実施に伴う静穏な環境への配慮について
- [6]【お知らせ】セミナー・イベント
- [7]【お知らせ】「女性航空教室」開催決定！
- [8]【お知らせ】協会事務局の勤務体制について
- [9]【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について



- [1]【常務理事コラム】はやぶさ2に寄せて
常務理事 板垣 英樹



早いもので、師走を迎えました。
とある研究によると、年々時間の流れが早くなっていると感じるのは、人間の脳の「経験を整理する」習性の為だそうです。似た経験は、まとめて整理して記憶されるから短く感じるのだとか。
赤ちゃんにとっては全てが新鮮で、私を感じる 1 日を、1 年ぐらいに感じているのだろうか、と想像します。

時の流れ、というと、宇宙での時の流れも想像を絶するものがあります。6 年の宇宙ミッションの集大成として地球に届けられたはやぶ

さ2からの贈り物、小惑星「リュウグウ」の物質サンプルは、なんと46億年前の太陽系誕生の頃、そのままの姿をとどめているそうです。生命誕生の秘密が、その小さなカプセルの中に入ったわずかなガスと砂に込められていて、それを分析して科学的に実証できるかもしれない、ということを考えると、人間の科学技術力の進歩発展にも感銘を受けますが、個人的には、6年前の計画を、軌道修正しながらもミッションを次々とクリアし、見事にカプセルを地球に届けたというその過程に、より大きな感動と日本の技術力への誇りを覚えます。51年前にアポロ計画が、慣性航法装置として航空機のナビゲーションに大きな技術革新をもたらしたように、今回のはやぶさ2も何かを航空界にも届けてくれるのでしょうか。

何かと辛いことの多い一年でしたが、年末の明るいニュースに、心躍る気持ちとなりました。

来年こそ、素晴らしい一年となりますように。

★

[2]【委員会便り】第15回(令和2年度)航空気象シンポジウム開催報告
～「霧・低視程と航空機の運航」～
航空気象委員長 山本 秀生

★

2020年11月6日(金)、オンライン形式にて第15回航空気象シンポジウムが開催されました。JAPAならびに一般財団法人航空交通管制協会との共催で、気象庁、国土交通省航空局、気象影響防御技術コンソーシアム(WEATHER-EYEコンソーシアム)のご後援をいただきました。

今回は初めてのオンライン形式での開催で、配信に一部不具合はありましたが、WEB会議システムを使用しての講演や公開座談会を行い、それをインターネットで生配信する形が取られました。また講演中はWEBを通して質問や意見を募り、講演者が直接答えるなど双方向的な取り組みも行われました。参加登録者数は前年度を上回る230名以上となり、WEBという制約がある中でも実開催と変わらぬ大変盛況なシンポジウムとなりました。

講演1:気象現象としての霧

気象庁 OB 澤井 哲滋 氏

霧は大変複雑な現象であるとともに霧の発生過程やその分類、また発生/消散条件について物理過程、気象現象の観点からご講演をいただきました。

講演 2: ひまわり 8 号霧監視プロダクトの紹介

気象庁大気海洋部 業務課 気象技術開発室 丸山 拓海 氏

霧の把握は航空機だけでなく船舶や自動車など、交通の安全に重要なものであります。

本講演では広範囲に及ぶ霧域の観測を、ひまわり 8 号による観測データならびに地表付近の数値予報データを使用した霧監視プロダクトについての概要や留意点、今後の展開について解説をいただきました。

公開座談会 「霧・低視程と航空機の運航」

霧によって航空機の運航に大きな影響が出た 2016 年 3 月 8 日の羽田空港の事例をもとに霧予報の大事さや、予報に基づく燃料対応、ILS 高カテゴリー一運航に対応した編成等の準備、また ILS の高カテゴリーアプローチによる就航率向上と費用対効果の問題、そして SSP 体制や管制側の対応等を広く討議いたしました。

★

[3]【航空局】冬季運航での注意点

～CO(一酸化炭素)中毒～航空局 航空従事者試験官

★

航空局より、小型機運航者の皆様向け（第 40 号:令和 2 年 12 月）に情報配信がされました。

詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/5745>

★

[4]【運輸安全委員会】航空事故分析集 VFR 機の雲中飛行等に関する事故について



運輸安全委員会事務局より、運輸安全委員会ダイジェスト第 34 号が発行されました。

事故等の防止及び被害軽減にお役立てください。

本件に係る資料(ダイジェスト第 34 号)は以下の URL から入手可能です。

https://www.mlit.go.jp/jtsb/bunseki-kankoubutu/jtsbdigests/pdf/jtsbdi-No34_all.pdf



[5]【お知らせ】試験の実施に伴う静穏な環境への配慮について



以下 2 件お知らせいたします。

1. 【お知らせ】令和 3 年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テストの実施に伴う配慮について(依頼)
2. 【お知らせ】令和 3 年度前期日程試験の実施に伴う配慮について(依頼)

詳細は HP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/>



[6]【お知らせ】セミナー・イベント



《小型航空機セーフティセミナー》

2021 年 2 月 15 日(月)-16 日(火) <東京>

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=6>

(受付は開始していません。開始次第、メールマガジン等でお知らせします。)

《TEMCRM セミナー》

2021 年 2 月 26 日(金) <東京>

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《航空安全講習会》

(JAPA 主催)

2021 年 3 月開催予定(東京)

(受付は開始していません。開始次第、メールマガジン等でお知らせします。)

(JSA 主催)

2021 年 1 月 23 日(土) <愛知>

2021 年 2 月 7 日(日) <東京>

2021 年 2 月 13 日(土) <岡山>

2021 年 3 月 6 日(土) <北海道>

お申し込みは、JAPA ホームページ経由各主催団体のホームページより
お願いいたします。

https://sites.google.com/a/japa.or.jp/aviation_safety/

《セミナー・講習会受講に際しての注意事項》

JAPA が主催するセミナー・講習会等のイベント開催につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大を予防するためご参加のみなさまへの注意事項や連絡事項を取り決めいたしました。

セミナー・講習会へ のご参加にあたりましては、以下内容をご確認いただきますようお願いいたします。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2020/06/japa20200618.pdf>

尚、その他のセミナー・イベント情報に関しましては随時ホームページ及びメールマガジン等でご案内致しますので、少々お待ちくださいますようお願い申し上げます。



[7]【お知らせ】「女性航空教室」開催決定！



JAPA が事務局を務める航空機操縦士養成連絡協議会と航空機整備士/製造技術者養成連絡協議会が主催する「女性航空教室」の開催が決定しました。

日時:2021年3月7日(土)12時~17時

場所:空港施設株式会社 ユーティリティーセンター6F(最寄駅)

東京モノレール「新整備場」

お申込受付は以下 skyworks ホームページよりお願いいたします。

<https://www.skyworks.info/news/>



[8]【お知らせ】協会事務局の勤務体制について



協会事務局では首都圏での新型コロナウイルスへの感染リスクを考慮し、勤務体制を以下の通りといたします。

期 間:12月15日(火)-12月31日(木)迄

出勤日:月曜日-金曜日(祝日を除く)

時 間:10:00-16:00

その他:12/29-1/3は年末年始のお休みをいただいております。



[9]【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について



JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険(ロスオブライセンス)へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページより、ご覧ください。
皆様のご入会を心よりお待ちしております。

https://www.japa.or.jp/member_japa.or.jp/member

* * * * *

★次回の配信は1月上旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会

電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
